

液晶ペンタブレット

DTU-1931

ユーザーズガイド



wacom®

特長

このたびは、当社の液晶ペンタブレットDTU-1931(以下「本機」と呼びます)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本機は、1280×1024ドットの解像度を持つ19インチカラーTFT液晶ディスプレイに、電子ペンで入力できるタブレットを組み込むことにより、コンピュータの操作が、より直感的で自然なものになるように開発されました。

より軽快に、創造的に、コンピュータを活用するためにお役立てください。

■本機は、お使いのコンピュータに対して、液晶ディスプレイとタブレットという2つの独立した機器の役割を果たします。まず、本機を表示装置としてコンピュータに接続し、次にタブレットドライバをコンピュータにインストールしてください。表示一体型タブレットとしてお使いいただけます。

■本機で画面を表示するには、アナログRGBまたはDVI対応のビデオ出力が必要です。ビデオカードの使い方については、ビデオカードに付属の取扱説明書をお読みください。

本書について

本書では、本体の接続方法や機能、使いかた、アフターサービスについて説明しています。お使いになる前に、本書をよくお読みの上、すぐ取り出せるところに大切に保管しておいてください。

目次

はじめに

| | |
|-----------------|---|
| 特長 | 2 |
| 安全にお使いになるためのご注意 | 3 |
| 使用上のご注意 | 6 |
| 付属品の確認 | 8 |
| 各部の名称 | 9 |

準備

| | |
|--------------------|----|
| 準備の流れ | 10 |
| お使いになれるコンピュータ | 10 |
| 本機を設置する | 11 |
| コンピュータと接続する | 13 |
| タブレットドライバをインストールする | 16 |
| ペン先の位置調整をする | 19 |

使いかた

| | |
|----------------|----|
| 電子ペン | 20 |
| マルチディスプレイ環境で使う | 24 |

設定

| | |
|---------|----|
| 電子ペンの調整 | 27 |
| 画面の調整 | 30 |

困ったときは



| | |
|--------------------------|----|
| こんなメッセージが表示されたら | 33 |
| こんな症状があらわれたら | 33 |
| 画面が液晶パネルからはみ出したり文字がにじんだら | 33 |
| 液晶画面のトラブル | 35 |
| 電子ペン、サイドスイッチのトラブル | 36 |
| その他のトラブル | 37 |
| ドライバマニュアルの開きかた | 37 |

付録






| | |
|--------------------|----|
| メンテナンス | 38 |
| マウントアームに取り付けて使うときは | 39 |
| 仕様 | 40 |
| 消耗品、別売品のご案内 | 41 |
| アフターサービスのご案内 | 42 |
| お問い合わせ用紙／修理依頼票 | 巻末 |


安全にお使いになるためのご注意

このユーザーズガイドでは、DTU-1931（以下、「DTU-1931」または「本機」と呼びます）を安全に正しくお使いいただくために下記のような絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項を守ってお使いください。

| | |
|---|--|
|  警告 | この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。 |
|  注意 | この表示を無視して誤った取扱をすると、人がけがをしたり財産に損害を受ける可能性がある内容を示しています。 |

絵表示の意味

-  「してはいけないこと」を表しています。
-  「しなければならないこと」を表しています。
-  「電源を抜く」を示しています。
-  「分解しない」を示しています。
-  「水に濡らさない」を示しています。

|  警告 | |
|---|---|
| <p>■ お子様の手の届く場所には置かないでください。事故、けがなどの原因になります</p> <ul style="list-style-type: none">・ 小さなお子様が電子ペンや替え芯などを口の中に入れてないようにご注意ください。芯やサイドスイッチなどのカバーが抜けて飲み込んだり、また電子ペンが故障する恐れがあります。・ 製品のパッケージ又は包装袋は、お子様が誤って飲み込んだり、被ったりして遊ぶことのない様ご注意ください。 <p>■ 落下などにより本機が故障した場合は、電源ケーブルをコンセントから取り外す</p> <p>電源ケーブルを接続したまま放置すると、火災や感電の原因になることがあります。</p> <p>■ 電子機器の使用を禁止された場所では電源を切る</p> <p>航空機など電子機器の使用を禁止された場所では、他の電子装置に影響を与える場合がありますので、本機からACアダプタを抜いて電源をオフにしてください。</p> | <p>■ ケーブルが傷んでいるときは使わない</p> <p>ケーブルに深い傷がある、またはケーブルの被膜が破れた場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店、もしくはワコムカスタマーサポートセンターにご相談ください。故障、感電、火災の原因になります。</p> <p>■ 雷が近くに来ている時は使用を控え、電源を抜く</p> <p>落雷により、故障、感電、火災の原因になります。</p> <p>■ 高度な安全性や信頼性が要求される設備の制御システムには使用しない</p> <p>他の電子装置に影響を与えたり、他の電子装置から影響を受けて誤作動することがあります。</p> <p>■ 製品の開口部等に異物を挿入しない</p> <p>本機の開口部およびケーブルのコネクタ端子部に金属および異物を挿入したりすると、故障、感電、焼損の原因になります。</p> |

警告

■低温やけどについて

本機（液晶パネルなど）に長時間、体の同じ部分が触れたまましていると、低温やけどを起こす場合があります。ご注意ください。



■裏蓋を開けない

本機の内部には高電圧部分が数多くあります。サービスマン以外の方は、本機の裏蓋を開けないでください。火災や感電の原因になります。



■分解をしない

本機を分解したり改造しないでください。発熱・発火・感電・けがなどの原因になります。一度でも本機を分解した場合は、保証が無効となりますのでご注意ください。



■水に濡らさない

水や液体に濡れると、故障、感電の原因になります。本機からケーブル類を抜き、使用を中止し、販売店、もしくはワコムカスタマーサポートセンターにご相談下さい。



■電源プラグ・ACアダプタについて

- ・電源プラグのほこりは定期的に取り除いてください。たまったほこりに湿気などが加わると、火災の原因になります。
- ・ACアダプタのコードを傷つけたり、無理に曲げたり束ねたりしないでください。また、重いものの下に敷いたり熱したりしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- ・ACアダプタを開けたり加工したりしないでください。火災や感電の原因になります。



- ・万一、ACアダプタから煙が出たり変な臭いがしたときは、ただちにコンセントから抜いてお買い上げの販売店、またはワコムカスタマーサポートセンターに修理をご依頼ください。
- ・付属のACアダプタ以外絶対に使用しないでください。火災や故障の原因になります。
- ・濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電や故障の原因になります。



注意

■ほこりがかからないように使う

故障の原因になります。



■お手入れの時はケーブル類を取り外す

お手入れの時は、ケーブル類をコンピュータと本機のコネクタ端子部から取り外してください。感電の原因になることがあります。



■不安定な場所に置かない

ぐらついたり傾いたりした場所、また振動の激しい場所に本機を置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因になります。



■DVIでお使いの場合は

DVIに準拠したビデオカード以外使用しないでください。故障の原因になります。



■重いものを置かない

本機の上に乗ったり、重いものを置かないでください。故障の原因になることがあります。



■動作中に金属を載せない

本機を使用しているときに、本機の上に金属性のものを載せないでください。誤作動や故障の原因になります。



⚠ 注意

■裏面の換気孔をふさがない

本体内部が過熱し、故障の原因になります。



■温度が高すぎる場所や低すぎる場所に置かない

暑い場所 (35℃以上) や寒い場所 (5℃以下) に本機を置かないでください。また、温度変化の激しい場所や高湿度、埃っぽい場所、直射日光にさらされる場所に置かないでください。本体や部品に悪影響を与え、故障の原因になります。



■ケーブルに力を加えない

本機のケーブルに重いものを載せたり、踏んだりしないでください。また、付け根部分に過度の力を加えたり、曲げ伸ばしを繰り返したりしないでください。断線や故障の原因になります。



■アルコール、ベンゼン、アセトンなどの有機溶剤で本機や電子ペンを拭かない

ヒビ割れ、塗装落ち、変色などが生じる場合があります。



■ケーブルを持って本機を引っ張ったりしない

故障の原因になります。



■スタンドを持って持ち上げない

スタンドに過度の力が加わると、開閉機構が壊れる恐れがあります。本機を持ち上げるときは、本体を持ってください。



■漏れた液晶に触れない

液晶には刺激性があります。万一、液晶が漏れた場合は素手で触れないでください。触れたり目に入った場合は、ただちに15分以上流水で洗い、医師に相談してください。



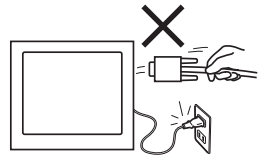
■本機や電子ペンを落下させない

故障の原因になります。



■電源が入っているときはケーブルなどを抜き差ししない

コンピュータおよび本機の電源が入っているときには、ケーブルやACアダプタを抜き差ししないでください (USB接続ケーブル除く)。本機やコンピュータが故障する恐れがあります。



■電源プラグ・ACアダプタについて

- ・電源ケーブルのプラグをコンセントに差し込むときは、アース線も接続してください。
- ・長時間お使いにならないときは、安全のため電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。



- ・お手入れのときは、ACアダプタを本機から取り外してください。感電の原因になることがあります。



■電子ペンについて

- ・付属の電子ペンで固いものを叩かないでください。故障の原因になります。
- ・ペン先、テールスイッチおよびサイドスイッチに無理な力を加えないで下さい。電子ペンの寿命が短くなったり、故障の原因になります。
- ・ペン先、テールスイッチおよびサイドスイッチが押された状態で、保管しないでください。故障の原因になります。



- ・電子ペンに磁石や磁気を近づけないようにしてください。誤動作する場合があります。
- ・芯に無理な力を加えたり曲げたりしないでください。曲がったり変形した芯を使いますと電子ペンが誤動作する場合があります。
- ・弊社指定以外の芯先を使う場合、故障の原因になります。



使用上のご注意

目の健康のため、以下のことにご注意ください

- 本機をお使いになるときは、必ず部屋を明るくし、本機の画面から十分に顔を離してお使いください。
- 長時間本機をお使いになるときは、適度に休憩をお取りください。

液晶表示部について、以下のことにご注意ください

液晶表示部は電子ペンであまり強く押さないようにしてください。電子ペンで強く押すと、波紋状の縞模様が現れることがあります。離すと戻ります。また、以下のような現象は液晶ディスプレイの特性であり、故障ではありませんのでご了承ください。

- 表示内容によっては、明るさにムラが生じることがあります。
- 表示内容によっては、ごく一部に点灯したまま、または点灯しないままの緑や赤、青のドットが見られることがあります。
- 細かい模様が表示されると、ちらつきや縞模様を生じることがあります。
- 静止画を長時間表示したあと残像が生じることがありますが、時間がたつと徐々にもとに戻ります。
- 使用時間の経過にともなうバックライトの光の変化により、表示状態が徐々に変化します。
- 画面を見る角度によっては、色合いが多少変わります。

本機をコンピュータに接続するとき、以下のことにご注意ください

- 付属のACアダプタ以外は、絶対にお使いにならないでください。本機の故障の原因になります。
- 本機やコンピュータの電源がオンになっているときは、ケーブルや電源プラグを抜き差ししないでください（USB接続ケーブルを除く）。本機やコンピュータが故障する恐れがあります。
- 市販のケーブルで接続すると、本機が故障する恐れがあります。必ず付属のケーブルで接続してください。
- 本機が対応していないグラフィックカードを使用すると、本機が故障する恐れがあります。必ずアナログRGBまたはDVI準拠のグラフィックカードをお使いください。
- DVI/アナログRGBスイッチを正しく設定してください。

USBハブのご利用について

本機はUSBハブを搭載しています。USB対応のコンピュータに接続することにより、USBに対応している周辺機器と接続することができます。接続するスキャナ、ハードディスク、CD/CD-Rドライブなどの大きな電力を必要とする周辺機器によっては、動作しない場合があります。各周辺機器については、各メーカーにお問い合わせください。

その他、以下のことにご注意ください

他のタブレットなどの機器を本機のすぐ前に置くと、その機器が影響を受けて誤動作することがあります。このような場合は、本機の横などへ少し離してお使いください。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による事故、お客さまの故意または過失、誤用その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用や使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、データの変化や消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本書で説明している以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 他の接続機器、または当社製以外のソフトウェアとの組み合わせによる誤作動から生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

はじめに

製品の保証についてのお願い

保証規定をよくお読みになり、お買い上げから一年間は保証書を保管してください。保証書に販売店による記入がない場合は、直ちに販売店にお申し出になるか、ご購入時の領収証（またはその写し）を保証書に添付して保管してください。保証書に、販売店による記入も領収証の添付もない場合は、保証書が無効になります。

電波障害自主規制等について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信器に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。ユーザーズガイドに従って正しい取り扱いをしてください。

商標について

- Wacomは株式会社ワコムの登録商標です。
- Windows は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh は米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- その他の製品名などは、一般的に各社の商標または登録商標です。なお、本文中では「TM」「®」マークを表記していません。

本製品の仕向地について

本製品は日本国内向けに構成されています。

ご注意

- ①付属のタブレットドライバの著作権は、株式会社ワコムにあります。
- ②タブレットドライバおよび本書の内容の一部または全部を、無断で複製、転載することは禁止されています。
- ③タブレットドライバおよび本製品の仕様、および本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- ④資源、有効利用促進法の施工により、ワコムではワコム製の使用済み液晶ペンタブレットの回収・リサイクル活動を行っています。タブレットリサイクルのお問い合わせについては、以下のインターネットアドレスをご参照ください。

<http://www.wacom.co.jp/recycle/>



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

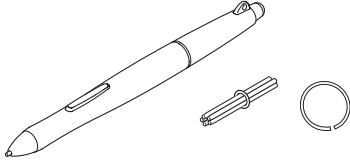
付属品の確認

付属品を確認し、万一不足しているものがあれば、ワコムカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

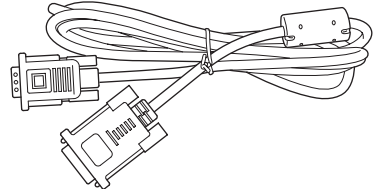


本機の保存や輸送のため、パッケージの箱は捨てずに保管してください。

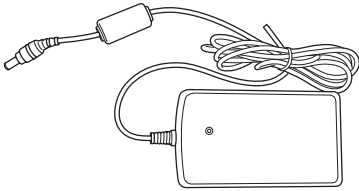
電子ペン、替え芯、芯抜き



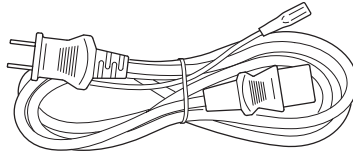
DVI-RGBケーブル



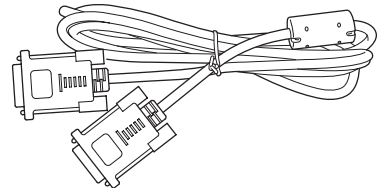
ACアダプタ



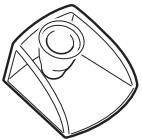
電源ケーブル



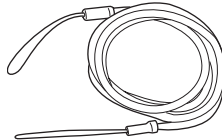
DVI-DVIケーブル



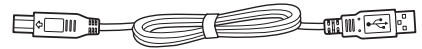
ペンスタンド



ペン紛失防止ケーブル



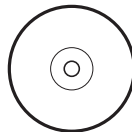
USB接続ケーブル



ユーザズガイド
(本書)



専用タブレットドライバ
CD-ROM

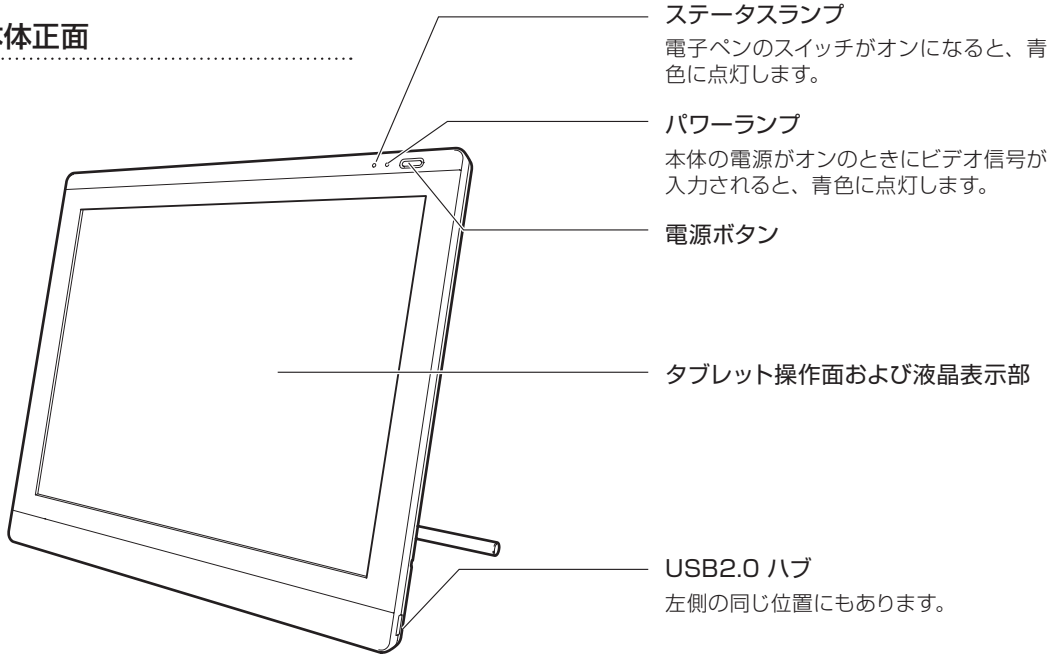


保証書

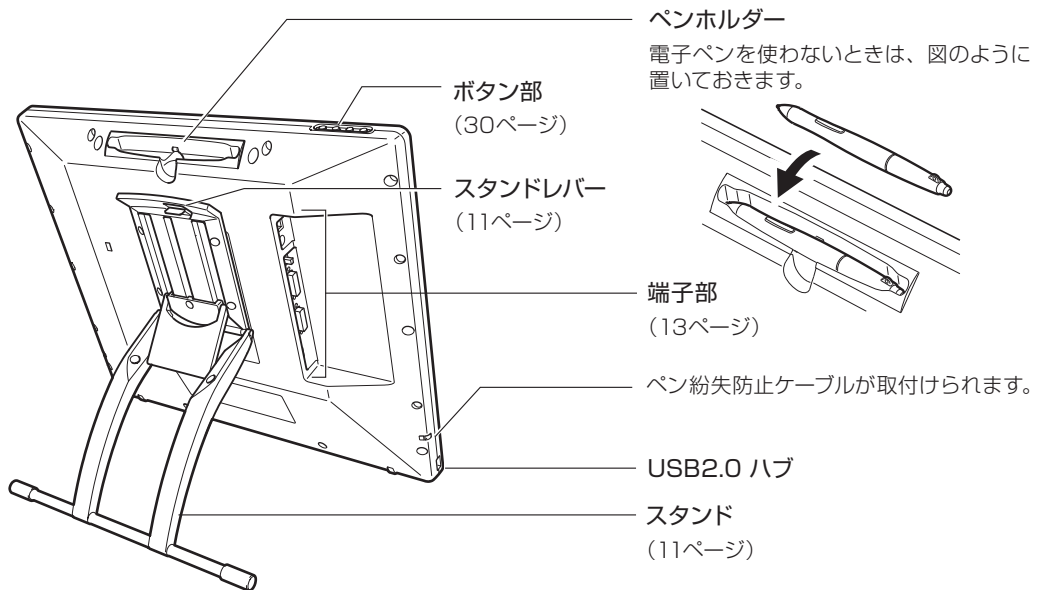


各部の名称

本体正面



本体裏面



⚠ 注意

ペン先がホルダーの壁面に触れないように収納してください。
ペン先が押されたままの状態が長時間続くと、電子ペンの故障の原因になります。

準備の流れ

本機を初めてお使いになるときは、最初に以下の準備を行ってください。

- 1 設置 (11ページ)**
お使いになる場所に本機を設置します。
- 2 接続 (13ページ)**
本機とコンピュータ、本機と電源を接続します。
- 3 タブレットドライバのインストール (16ページ)**
付属のCD-ROMから、タブレットドライバをコンピュータにインストールします。
- 4 ペン先の位置調整 (19ページ)**
必要な初期設定をします。

お使いになれるコンピュータ

本機と接続してご使用になれるコンピュータは下記の通りです。

Windowsでご使用になる場合

■本体にアナログRGB、DVI-D、DVI-Iコネクタのいずれかを装備し、かつUSBポートを標準装備したDOS/V機、またはNEC PC98-NX^{*1}

■対応OS Windows Vista^{*2} / XP^{*2}

※1 タブレット機能を内蔵したコンピュータでの動作は保証していません。

※2 Windows Vista / XPは64ビット版を含みます。

Macintoshでご使用になる場合

■本体にビデオ出力ポート (VGAコネクタ)^{*3}またはDVIコネクタを装備し、かつUSBポートを標準装備したMacintosh

■対応OS Mac OS X 10.3.9以降

※3 ADC (Apple Display Connector) に接続するには別途DVI-I-ADC変換アダプタが必要です。市販の変換アダプタをご購入ください。

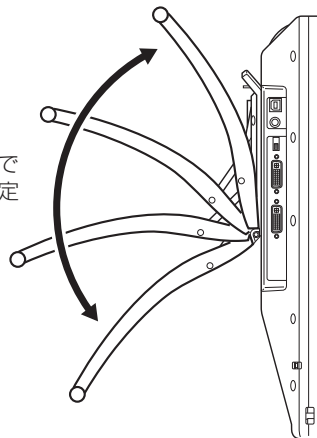
本機を設置する

ご使用の目的やお使いの環境に合わせて設置してください。

スタンドを立てて使う

スタンドの角度は自由に変えることができます。

好きな位置で
スタンドを固定
できます。

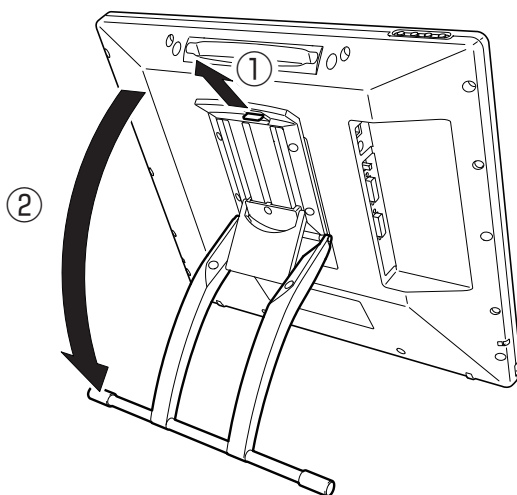


- 1 図のように本機を立て、①背面のスタンドレバーを上引き、②スタンドを下げます。

スタンドレバーを引くとスタンドのロックが外れます。指を離すとロックがかかり、その位置でスタンドが固定されます。

注意

スタンドレバーを引くときは、必ずスタンドに手を添えて支えてください。スタンドが倒れ破損やけが、故障の原因になります。



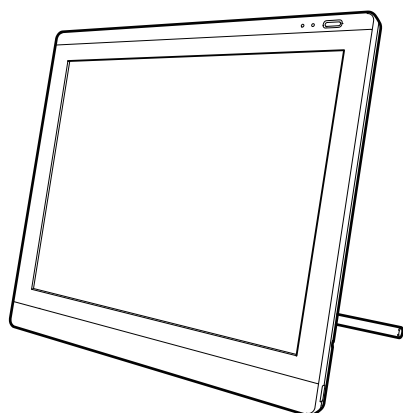
- 2 スタンドの位置を決め、スタンドレバーから指を離します。

3 本機を立てます。

スタンドが確実にロックされていることを確かめてから、本機を立ててください。



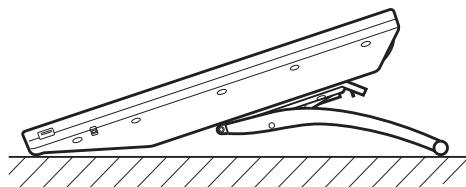
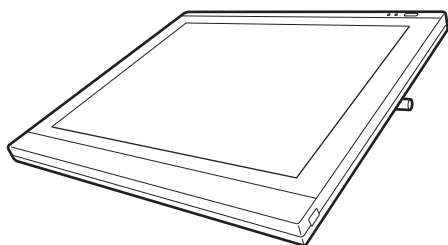
スタンドの角度を調整するときも、同様に行ってください。



平置きで使う

スタンドを閉じた状態で、机などに平置きして使うことができます。主にタブレットとしてお使いになる場合に適しています。

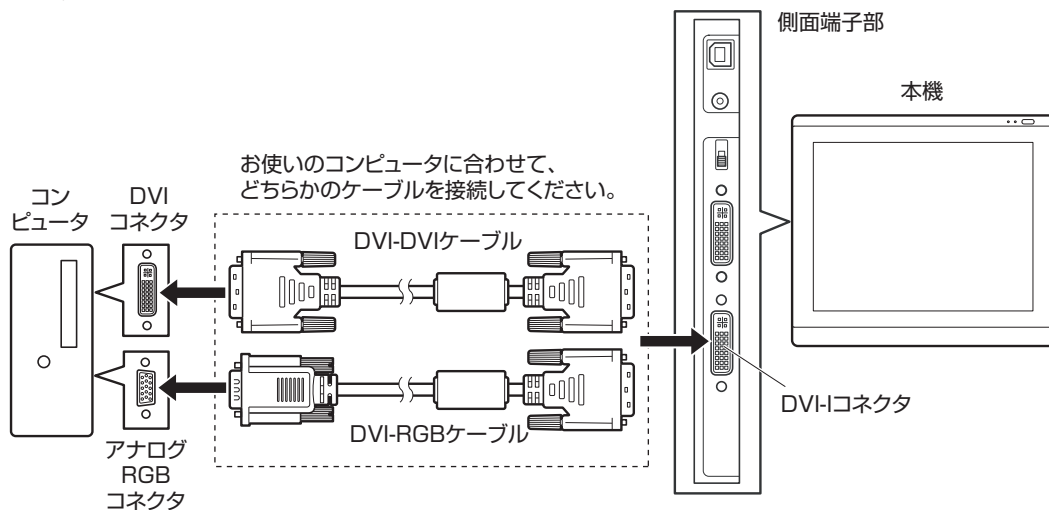
1 図のようにスタンドを閉じた状態で、本機を設置します。



コンピュータと接続する

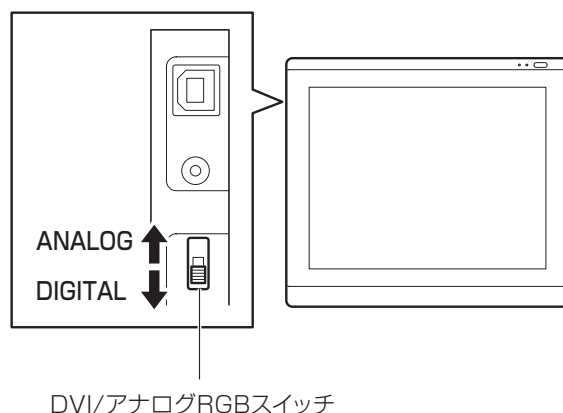
1 本機、およびコンピュータの電源をオフにします。

2 本機のDVI-Iコネクタとコンピュータのディスプレイポートを接続します。
お使いのコンピュータにより、DVI-DVIケーブル、またはDVI-RGBケーブルのどちらかを使用してください。



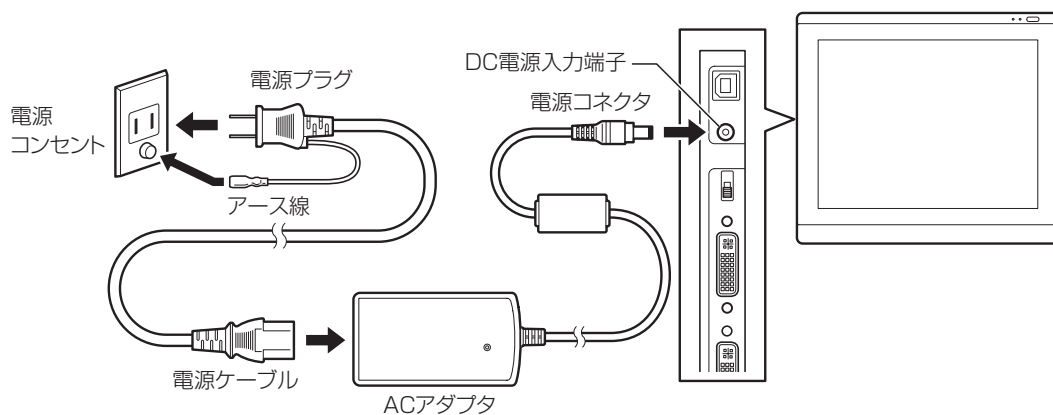
3 DVI/アナログRGBスイッチを設定します。

DVI-DVIケーブルで接続した場合は「DIGITAL」、DVI-RGBケーブルで接続した場合は「ANALOG」にします。



4 本機と電源コンセントを接続します。

- ①ACアダプタと電源ケーブルを接続します。
- ②電源コネクタを本機のDC電源入力端子に、電源プラグを100V電源コンセントに接続します。

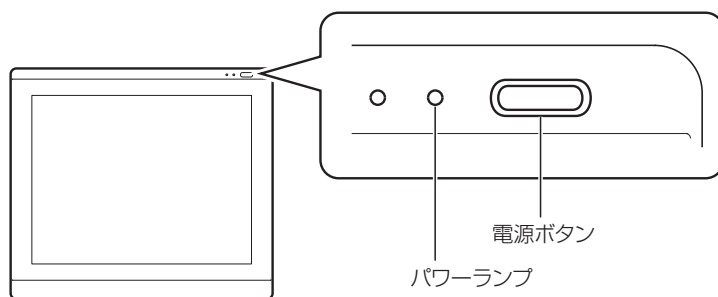


⚠ 注意

必ずアース線を接続してください。

5 電源ボタンを押し、本機の電源をオンにします。

パワーランプがオレンジ→青の順に点灯します。



6 コンピュータの電源をオンにします。

7 解像度と色数を設定します。
本機の液晶画面で設定します。

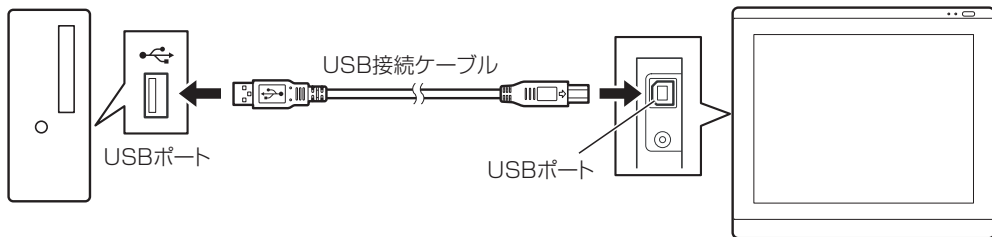
⚠ 注意

- ・リフレッシュレートは変更しないでください。リフレッシュレートを越える値を設定すると、画面が表示されないことがあります。
 - ・カラーパレットの設定と表示される色数は次の通りです。
High Color (16ビット) →65,536色/True Color (24ビット) →約1,677万色
- ※色数はコンピュータやビデオカードの性能によって制限されます。詳細については、コンピュータやビデオカードに付属の取扱説明書をご覧ください。

8 メニュー画面を開き、「画像設定」－「オートアジャスト」と選択します。
メニュー画面の開きかた、使いかたは、「画面の調整」(30ページ)をご覧ください。

9 本機とコンピュータの電源をオフにします。

10 本機とコンピュータをUSB接続ケーブルで接続します。



11 本機とコンピュータの電源をオンにします。

これで接続は完了です。続いて、タブレットドライバのインストールを行ってください(16ページ)。

タブレットドライバをインストールする

- ▶Windowsをお使いの場合 ————— このページ「Windowsの場合」をご覧ください。
- ▶Macintoshをお使いの場合 ————— 18ページ「Macintoshの場合」をご覧ください。

Windowsの場合

- ・インストールの前に、本機とコンピュータの接続を済ませ、電源をオンにしてください。
- ・お使いのOSにより、表示画面や操作は一部異なる場合があります(ここではWindowsVistaを例に説明しています)。

1 タブレットドライバCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセットします。

インストールメニューが表示されます。
(表示されない場合は、CD-ROMの中の「Install.exe」をダブルクリックしてください)

- お知らせ** 「自動再生」画面が表示されたときは
「プログラムのインストール/実行」をクリックしてください。
- 「ユーザアカウント制御」画面が表示されたときは
「続行」または「許可」をクリックしてください。

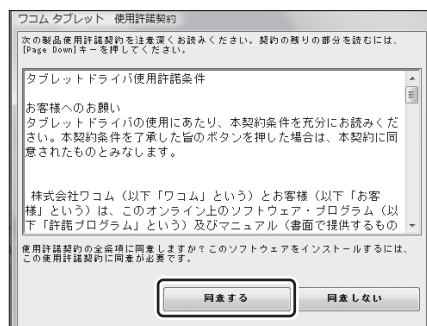
2 「ペンタブレットのインストール」をクリックします。

タブレットドライバの使用許諾契約が表示されます。

- お知らせ** 「タブレットを接続する」画面が表示されたときは
本機とコンピュータの接続を確認してください。
外れていたら「コンピュータと接続する」(13～15ページ)を参考に正しく接続し、「次へ」をクリックしてください。

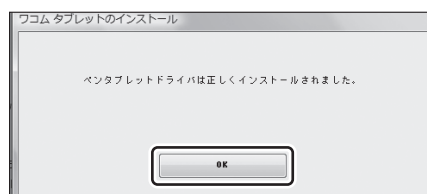
3 内容に同意したら「同意する」をクリックします。

タブレットドライバのインストールが始まります。



4 インストールが完了したら「OK」をクリックします。

- お知らせ** ドライバの更新の場合は
「直ちにシステムを再起動する」をクリックしてください。コンピュータが自動的に再起動されます。



重要

本機をお使いになる前に、テクニカルノートの内容を確認してください。
テクニカルノートには、タブレットドライバに関する最新情報が記載されています。

これでタブレットドライバのインストールは終了です。
続いてペン先の位置調整を行ってください(19ページ)。

タブレットドライバのアンインストール

1 Windowsの「スタート」ボタンから「コントロールパネル」－「プログラム」(または「プログラムの追加と削除」)－「プログラムと機能」と選択します。

プログラムの一覧が表示されます。

2 一覧から「ペンタブレット」を選択し、「アンインストール(または「変更と削除」)」ボタンをクリックします。

- ・ 画面表示に従ってアンインストールを完了してください。
- ・ Windowsを再起動すると、タブレットドライバが削除されます。

Macintoshの場合

インストールの前に、本機とコンピュータの接続を済ませ、電源をオンにしてください。

1 開いているソフトウェアアプリケーションを閉じ、ウィルス監視プログラムを一時的にオフにします。

2 タブレットドライバCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブにセットします。

インストールメニューが表示されます。

(表示されない場合は、CD-ROMの中の「インストール」(または「Install.app」)をダブルクリックしてください。)

3 「ワコムタブレットのインストール」をクリックします。

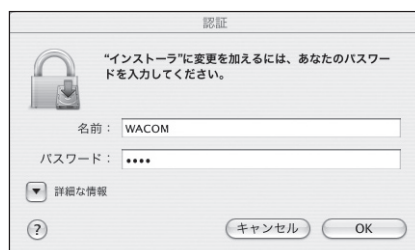
タブレットドライバのインストールが始まります。

画面の説明に従ってインストールを進めてください。

お知らせ 操作中に「認証」ダイアログが表示されたときは

パスワードを入力し、「OK」をクリックしてください。

(Macintoshのユーザ情報登録時に設定したパスワードを入力してください)



4 タブレットドライバのインストールが完了したら、Macintosh を再起動してください。

これでタブレットドライバのインストールは終了です。
続いてペン先の位置調整を行ってください(19ページ)

タブレットドライバのアンインストール

1 「アプリケーション」フォルダから「ワコムタブレット」フォルダを開きます。

2 「ワコムタブレットの削除」を起動します。

画面表示に従ってアンインストールを行ってください。

ペン先の位置調整をする

ペン先を液晶画面に近づけたとき、ペン先を置いた位置にポインタが正しく表示されるよう調整します(視差の調整)。

本機を使用するときの姿勢と目の位置(高さ)で、ペン先と画面との接点を調整してください。



複数の液晶ペンタブレットをつないでお使いになるときは
液晶ペンタブレット1台ずつ個別の位置調整を行う必要があります。
→「複数の液晶ペンタブレットを接続した場合は」(29ページ)

DVI-RGBケーブルでコンピュータと接続しているときは
位置調整を行う前に、ピッチとフェーズの調整を行ってください。
→「画面が液晶パネルからはみ出したり文字がにじんだら」(33～34ページ)

1 ペンタブレットのコントロールパネルを開きます。

お使いのOSにより、表示画面や操作は一部異なる場合があります。

■Windowsの場合

Windowsの[スタート]メニューから「すべてのプログラム」→「ワコムタブレット」→「ワコムタブレットのプロパティ」の順に選びます。

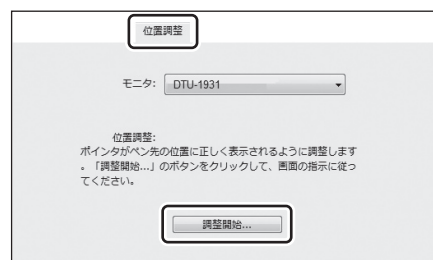
■Macintoshの場合

「システム環境設定」→「ワコムタブレット」の順に選びます。

2 「位置調整」タブをクリックします。



マルチディスプレイ環境でお使いの場合には、モニター欄に「DTU-1931」が表示されていることをご確認ください。他のモニター名が表示されているときは、「▼」をクリックして「DTU-1931」を選んでください。



3 「調整開始…」をクリックします。

位置調整用の画面が表示されます。

4 ①左上→②右下の順に、画面の十字マークの中心をペン先でクリックします。

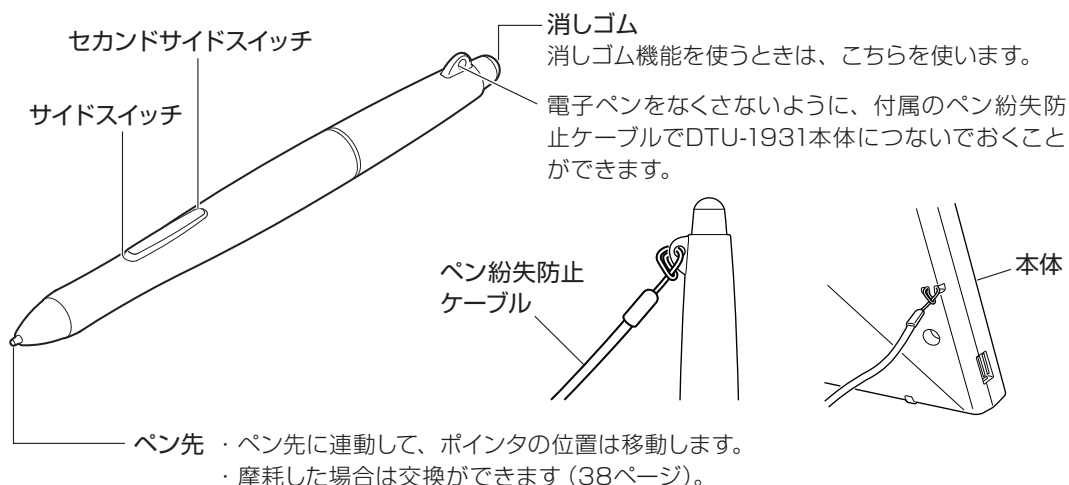
- ・ 十字マークが消えると位置の調整は完了です。
- ・ Windowsをお使いのときは、「OK」(または「保存」)をクリックして調整内容を保存してから、コントロールパネルを閉じてください。



以上でお使いになる前の準備は完了しました。「使いかた」(20ページ)を参考に、本機をお使いください。

電子ペン

各部の名称とはたらき



サイドスイッチについて

サイドスイッチおよびセカンドサイドスイッチに機能を設定し、ワンタッチで使うことができます (設定→27ページ)。

お買い上げ時の設定は以下の通りです。

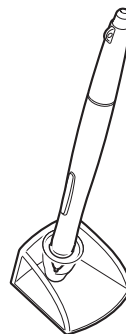
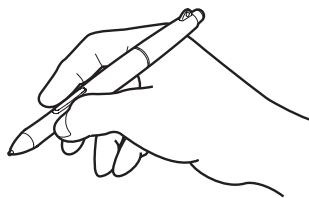
| | Windows | Macintosh |
|-------------|-----------|-------------------------------|
| サイドスイッチ | 右ボタンのクリック | 右ボタンのクリック (Controlキー+クリック) |
| セカンドサイドスイッチ | ダブルクリック | ダブルクリック |

持ちかた・置きかた

通常の鉛筆やペンと同じように持ちます。



誤って、サイドスイッチを押さないようにご注意ください。

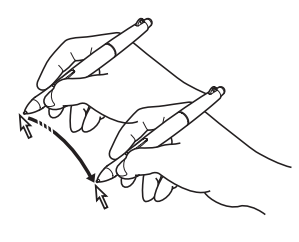


付属のペンスタンドに立てておくこともできます。

基本操作

ポインタの移動

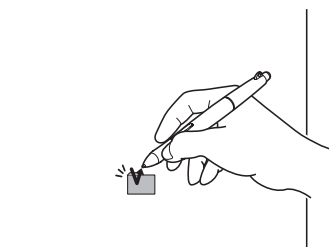
画面から少し浮かせながら電子ペンを動かすと、画面のポインタが移動します。



クリック、ダブルクリック

クリックする

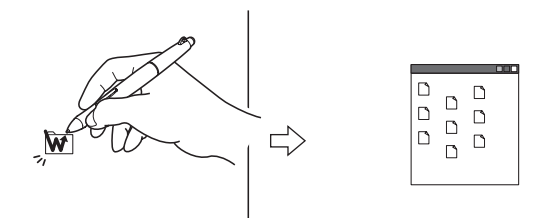
ペン先で画面を軽く1度タッチします。



ダブルクリックする

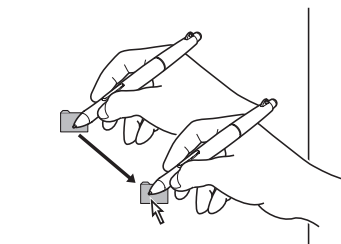
ペン先で同じ場所を連続で2度タッチします。

お知らせ 標準設定では、セカンドサイドスイッチにダブルクリックが設定されています。



ドラッグ

アイコンやフォルダを選択し、ペン先を当てたまま電子ペンを動かします。

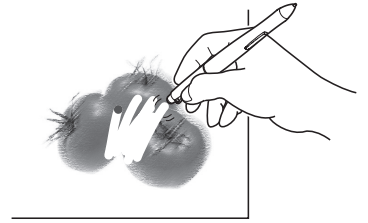


消しゴムを使う

重要

消しゴム対応のソフトでお使いになれます。

テールスイッチで画面をなぞると、画面上の絵や手書き文字が消しゴムで消したように消えます。また筆圧によって、消しゴムの大きさを調整することができます。



線を引く、手書き文字を書く

お知らせ

ここでは一般的な描画や手書き文字の書きかたを説明します。各ソフト固有の機能については、ソフトに付属の取扱説明書をご覧ください。

ペンやマーカーで紙に書くのと同じように、液晶画面上に文字や線を手書きします。

- ・ペン先の位置はポインタの位置です（液晶パネルの厚みで、位置が多少ずれて見える場合があります）。ポインタの軌跡が線や文字になります。

お知らせ

ペン先が液晶画面にタッチしていなくても、ポインタが移動するとその軌跡が描画されますのでご注意ください。

なるべく均一な力、速さで書いてください。ある程度の速さで話まらずに書くと、なめらかなペンタッチの線や文字が書けます。

- ・筆圧が弱すぎたり、ペン先が画面から一定距離離れると、線が途切れてしまいます。
- ・電子ペンの速度が速すぎると、ついていけず描画が遅れたり、線が途切れたりすることがあります。
- ・画面に対して、電子ペンを寝かせすぎないでください。画面の縁に近い部分では、ペン先が認識されないことがあります（40ページ「仕様」をご覧ください）。

重要

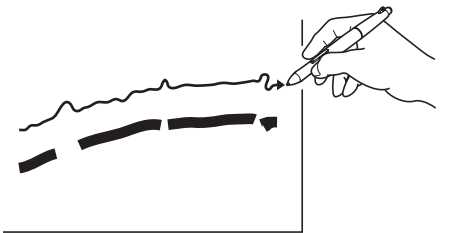
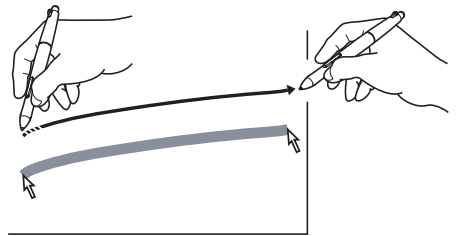
筆圧が強すぎると、液晶が傷つくおそれがありますのでご注意ください。

お知らせ

力の強弱に合わせて線にかすれや強弱をつけることのできるソフトもあります。各ソフトの取扱説明書や参考書籍をご覧ください。

細かい描画をするときや小さな文字を書くときは、画面表示を拡大してください。

タブレットとして使うことが多い場合は、平置きでの使用をお勧めします。机上で紙とペンを使う感覚により近くお使いいただけます。

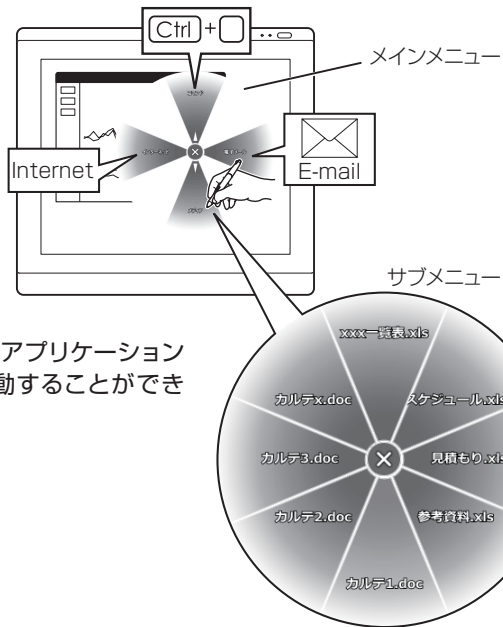


ラジアルメニューを使う

ラジアルメニューとは

ユーザが任意に作成し、画面上のお好きな位置に表示できる円形のメニューです。

- コマンドやショートカットが、キーボードを使わず電子ペンから使えます。
- サイドスイッチのワンクリックでポインタの位置に呼び出せるので、通常のメニューよりも便利に使えます。

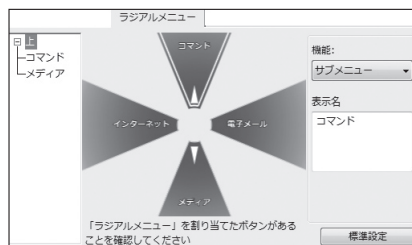


- 自由なカスタマイズができます。頻繁に使うコマンドやアプリケーションソフト、ファイル等をメニュー項目に登録し、直接起動することができます。

設定のしかた

1 ペンタブレットのコントロールパネルを開き、ラジアルメニューにメニュー項目を登録します。

- ・ メインメニューおよびサブメニューには8項目まで機能を登録することができます。
- ・ コントロールパネルの開きかたは「基本設定を変更する」(27ページ) の手順 **1** をご覧ください。
- ・ 詳しい登録のしかたについては、ドライバマニュアルをご覧ください(ドライバマニュアルの開きかた→37ページ)。



2 電子ペンのサイドスイッチに「ラジアルメニュー」を設定します。

- ・ 設定のしかたは「基本設定を変更する」(27ページ) をご覧ください。

使いかた

- 1 ペンタブレット使用中に、サイドスイッチを押します。
ポインタの位置にラジアルメニュー（メインメニュー）が開きます。

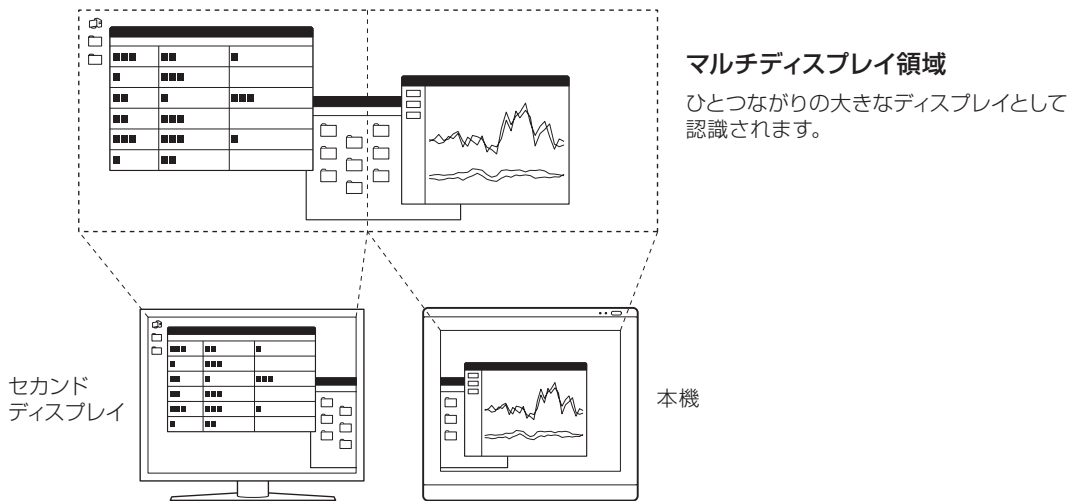
- 2 メニュー項目を選んでクリックします。
 - ・メニュー項目に登録された機能が実行されます。
 - ・サブメニューが登録されているときは、続いてサブメニューが開きますので、メニュー項目を選んでください。

マルチディスプレイ環境で使う

本機と他のディスプレイをつないでマルチディスプレイ環境でお使いになるとき、本機のディスプレイからマルチディスプレイ領域全体を操作する方法（マッピング画面切り替え機能）について説明します。

マルチディスプレイとは

本機と他のディスプレイ（セカンドディスプレイ）をつなぎ、1つの大きなディスプレイとして使うことができます。



- 本機の画面に描画用ウインドウを表示し、セカンドディスプレイでツールパレットやアイコンバーを操作するなど、効率的な使い方ができます。

重要

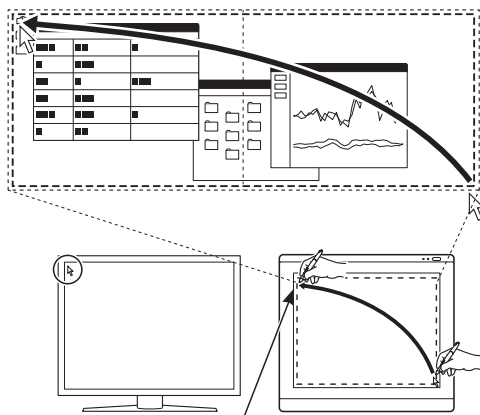
- ・マルチディスプレイの接続・設定については、本紙では説明していません。セカンドディスプレイに付属の取扱説明書、およびドライバマニュアル（開きかた→37ページ）をご覧ください。
- ・お使いのコンピュータの環境によっては、マルチディスプレイが設定できない場合があります。お使いのコンピュータの取扱説明書をご確認ください。

マッピング画面切り替えの方法

「デスクトップ全体に切り替える」または「他のモニタに切り替える」のどちらかの方法を選ぶことができます。

■デスクトップ全体に切り替える

本機のディスプレイにマルチディスプレイ領域全体を割り当てます。これにより、本機のディスプレイとセカンドディスプレイをいっしょに操作することができます。

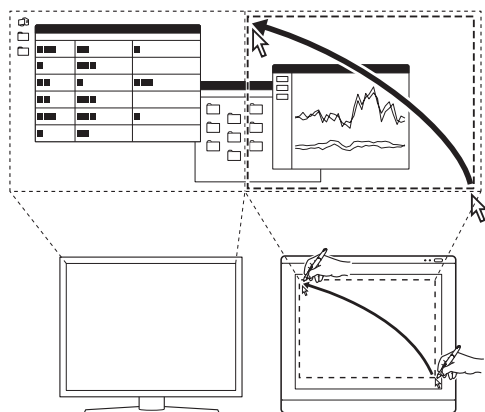


ペン先がこの位置のとき、ポインタは左の○の位置に移動します。

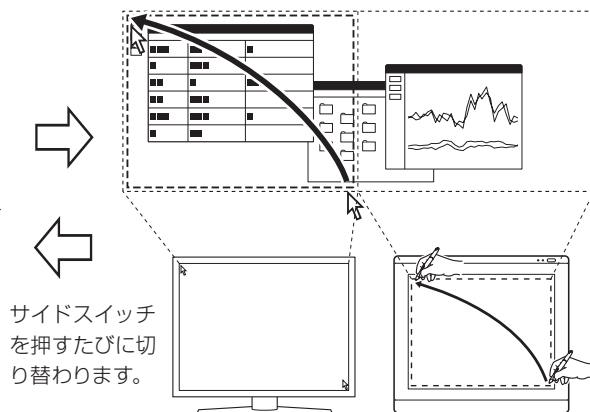
■他のモニタに切り替える

サイドスイッチを押すたびに画面単位で操作できる領域が切り替わります。

本機画面の表示領域が操作できます。



セカンドディスプレイの表示領域が操作できます。



サイドスイッチ
を押すたびに切り
替わります。

設定のしかた

重要

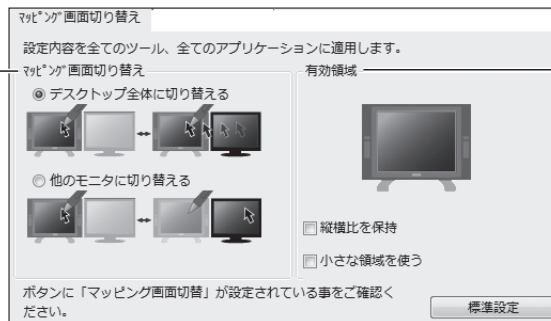
設定の前に、セカンドディスプレイに付属の取扱説明書、およびドライバマニュアル（37ページ）を参考に、マルチディスプレイの接続・設定を済ませておいてください。

1 ペンタブレットのコントロールパネルを開き、「ペン」タブをクリックして、サイドスイッチに「マッピング画面切り替え」を設定します。

設定のしかたは「基本設定を変更する」（27ページ）をご覧ください。

2 「マッピング画面切り替え」タブをクリックし、設定を行います。

切り替えの方法
を選択します。



本機画面上の、
ペン先を感知する
領域を設定でき
ます。

- ・ 詳しい設定のしかたについては、ドライバマニュアルをご覧ください（ドライバマニュアルの開きかた →37ページ）。

使いかた

1 マルチディスプレイ環境でペンタブレット使用中に、サイドスイッチを押します。

- 「デスクトップ全体に切り替える」に設定している場合
 - ・ サイドスイッチを押すと、マルチディスプレイ領域全体を操作できるようになります。
 - ・ もう一度サイドスイッチを押すと、通常の状態に戻ります。
- 「他のモニタに切り替える」に設定している場合
 - ・ サイドスイッチを押すと、セカンドディスプレイの表示領域を操作できるようになります。
 - ・ もう一度サイドスイッチを押すと、通常の状態に戻ります（セカンドディスプレイが複数あるときは、次のディスプレイに切り替わります）。

電子ペンの調整

ペンタブレットのコントロールパネルから、電子ペンの基本設定を変更することができます。
(基本設定の内容→28ページ)

基本設定を変更する

1 ペンタブレットのコントロールパネルを開きます。

お使いのコンピュータや設定によって、手順は若干異なる場合があります。

■Windowsの場合

Windowsの[スタート]メニューから「すべてのプログラム」→「ワコムタブレット」→「ワコムタブレットのプロパティ」の順に選びます。



■Macintoshの場合

「システム環境設定」→「ワコムタブレット」の順に選びます。

2 「ペン」タブをクリックします。

- ・電子ペンの基本設定画面が開きます。
- ・設定の詳細は、次ページの表をご覧ください。



| 番号 | 設定項目 | 内容 |
|----|----------------------------|--|
| ① | タブレット | コンピュータに複数のタブレットをつないでいる場合に、設定変更するタブレットを選びます。* |
| ② | 入力デバイス | 「ペン」「ラジアルメニュー」「マッピング画面切り替え」のいずれかを設定したい場合、「ペン」または「ファンクション」を選びます。* |
| ③ | アプリケーション | アプリケーションを選ぶと、設定はそのアプリケーションの中でのみ有効になります。* |
| ④ | セカンドサイドスイッチ設定 サイドスイッチ設定 | スイッチに割り当てられた機能を変更することができます。 「▼」をクリックして、表示されるメニューから任意の機能を選択します。* |
| ⑤ | ペン先の感触 | ペン先の筆圧感知を7段階に設定できます。 スライダを希望の目盛りまでドラッグしてください。  ← 筆圧をより軽く 筆圧をより強く → |
| ⑥ | ダブルクリック距離 | ダブルクリックの1度目と2度目のクリック間の距離を5段階に設定できます。 スライダを希望の目盛りまでドラッグしてください。  ← より狭く より広く → |
| ⑦ | 筆圧レベル | ペン先で画面を押して、現在の筆圧の設定をテストします。 |
| ⑧ | 標準設定 | クリックすると、すべての設定が標準（お買い上げ時の設定）に戻ります。 |
| ⑨ | オプション | サイドスイッチに右クリックやその他のクリック機能を設定した場合、その操作方法を次の2つのうちから選択することができます。 ・浮かした状態でのクリック： 操作面からペン先を少し浮かせて、サイドスイッチを押します。 ・ペン先とともにクリック： ペン先をクリックし、同時にサイドスイッチを押します。 |

※機能の詳細は、ドライバマニュアルをご覧ください（ドライバマニュアルの開きかた→37ページ）。

複数の液晶ペンタブレットを接続した場合は _____

複数の液晶ペンタブレットをつないでお使いになるときは、液晶ペンタブレット1台ずつ個別の位置調整と基本設定変更が必要です。

1 設定を行う液晶ペンタブレットの画面にペン先を近づけ、ポインタがペン先に合わせて動くことを確認します。

2 ワコムタブレットのコントロールパネルを開きます。

お使いのコンピュータや設定によって、手順は若干異なる場合があります。

■Windowsの場合

Windowsの[スタート]メニューから「すべてのプログラム」→「ワコムタブレット」→「ワコムタブレットのプロパティ」の順に選びます。

■Macintoshの場合

「システム環境設定」→「ワコムタブレット」の順に選びます。

3 「位置調整」タブをクリックし、「モニタ」欄に正しいディスプレイ名が表示されているかを確認します。



正しくないディスプレイ名が表示されている場合は

「モニタ」欄右の「▼」をクリックし、プルダウンメニューから正しいディスプレイを選択してください。

注意：正しいディスプレイ名は「DTU-1931」か、またはモニタ識別番号に応じたプラグアンドプレイモニタ番号（プラグアンドプレイモニタ(1)、プラグアンドプレイモニタ(2)・・・）で表示されます。

4 ペン先の位置調整を行います。

・「ペン先の位置調整をする」(19ページ)の手順**3**～**4**を行ってください。

・電子ペンの基本設定を変更するときは、「基本設定を変更する」(27ページ)を参考に設定を行ってください。

5 別のタブレットの設定を行うときは、手順**1**～**4**を繰り返します。

これで、複数の液晶ペンタブレットを接続した場合の設定は完了です。



・他のタブレットなどを本機のすぐ近くに置くと、影響を受けて誤動作することがあります。このような場合は、なるべく離してお使いください。

・ご使用のコンピュータのグラフィックボードやグラフィックドライバによっては、マルチディスプレイで正常にご使用いただけない場合がありますのでご注意ください。

画面の調整

画面の明るさやコントラストなどを調整する

本体上部のボタンでメニュー画面を呼び出し設定します。

ボタンについて



メニュー画面の使いかた



日本語の表示にするときは、メインメニュー画面の「OSDメニュー言語設定」で変更してください。

- 1 メニューボタンを押します。
メインメニュー画面が表示されます。
- 2 +ボタンまたは-ボタンを押して調整項目を選び、決定ボタンを押します。
 - ・項目と詳細については「調整項目について」(31～32ページ)をご覧ください。
 - ・サブメニューが表示されます。
- 3 サブメニューで項目を選ぶときは、+ボタンまたは-ボタンを押して選び、決定ボタンを押します。
- 4 数値を調整するときは、+ボタンまたは-ボタンを押して調整し、決定ボタンを押します。
- 5 +ボタンを押して「EXIT」を選び、決定ボタンを押します。
 - ・サブメニューが閉じ、カーソルがメインメニューに戻ります。
 - ・調整を終了するときは、メニューボタンを押すか、またはメインメニューで「EXIT」を選び決定ボタンを押してください。



メインメニュー



サブメニュー

調整項目について

■OSDメニュー言語設定

メニュー画面の言語を変えられます。



お買い上げ時は「ENGLISH」（英語表示）に設定されています。



■OSDメニュー表示設定

垂直位置

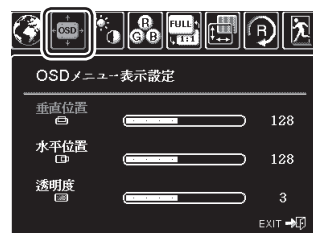
液晶表示部でのOSDメニュー画面の垂直位置を微調整することができます。

水平位置

液晶表示部でのOSDメニュー画面の水平位置を微調整することができます。

透明度

液晶表示部でのOSDメニュー画面の透明度を微調整することができます。



■表示設定



「コントラスト」「明るさ」は「カラー設定」が「ダイレクト」以外に設定されているときのみ調整が可能です。

コントラスト

コントラストを100段階で調節できます。

数値が0に近づくほど画面は暗く、100に近づくほど明るくなります。

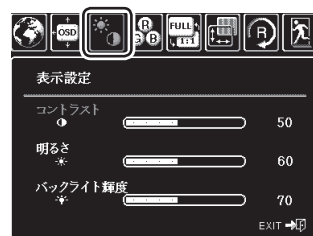
明るさ

明るさ（黒レベル）を100段階で調節できます。

数値が0に近づくほど画面の白色が暗く、100に近づくほど白色が明るくなります。

バックライト輝度

液晶表示部のバックライトの輝度を100段階で調節できます。



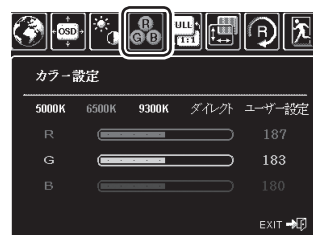
■カラー設定

色温度を設定できます。5000K、6500K、9300K、ダイレクト、ユーザー設定の5種類から選択できます。一般に、ワープロなどの用途には9300K、ビデオ映像などの用途には6500Kが適しています。

色温度は白色の度合いで表され、高いほど画面が青みがかった白色に、低いほど赤みがかった白色になります。

ユーザー設定を調整するには

「ユーザー設定」を選択して決定ボタンを押し、R（赤）とB（青）、G（緑）をそれぞれ増減します。終了するときには、「EXIT」を選択して決定ボタンを押します。



■表示サイズ設定

「全画面」、または「縦横比」を指定します。

入力信号が1280×1024より低い解像度の場合に有効です。



■画像設定

オートアジャスト機能による自動調整が不十分な場合に、手動でフェーズ、ピッチ、垂直位置、水平位置を微調整します（ピッチ→フェーズの順に調整してください）。

オートアジャスト

「オートアジャスト」を選択すると、オートアジャスト機能が働いて、常にフェーズ、ピッチ、水平位置、垂直位置の設定が自動で最適化されます。

オートアジャスト機能の詳細は「オートアジャスト機能（自動調整機能）」をご覧ください。



■リセット

「初期設定に戻す」で、すべての調整値が工場出荷時の設定に戻ります。

 実行後はメインメニュー画面に戻ります。



■EXIT

設定を終了し、メインメニュー画面に戻ります。



オートアジャスト機能（自動調整機能）

「オートアジャスト」は、ディスプレイ表示を常に最適な画質に自動調整する機能です。表示モードを受信したとき、ディスプレイの水平位置と垂直位置、フェーズ、ピッチが自動的に調整されます。

- ・「画像設定」で「オートアジャスト」を選択すると働きます。
- ・オートアジャストによる設定は、ディスプレイに保存されます。
- ・水平周波数が30-80KHz、垂直周波数が50-75Hzのときに働きます。
- ・オートアジャスト機能が働いていると、画面の表示までに少し時間がかかります。
- ・オートアジャストの動作中は、電源スイッチ以外は操作できません。




省電力機能（パワーセーブ機能）

本機は、VESA およびENERGY STAR のパワーセービングガイドラインに対応しています。DPMS (Display Power Management Signaling) に対応しているコンピュータやグラフィックボードに接続すると、操作していないときは、自動的に以下のような省電力状態になります。

| コンピュータの動作状態 | 電源表示ランプ | 水平同期信号 | 垂直同期信号 | 画像信号 | 消費電力 |
|-------------|------------|--------|--------|------|-------|
| 電源ON | 青色 | あり | あり | あり | 37W以下 |
| スタンバイモード | オレンジ色/ 青色* | なし | あり | なし | 2W以下 |
| サスペンドモード | オレンジ色/ 青色* | あり | なし | なし | 2W以下 |
| OFFモード | オレンジ色 | なし | なし | なし | 1W以下 |

* お使いのコンピュータやビデオカードの仕様や設定によっては、スタンバイモードやサスペンドモードでもオレンジ色のみ点灯する場合があります。

こんなメッセージが表示されたら

| メッセージ | 原因と対処 |
|---|--|
|  INFORMATION OUT OF RANGE xx.xkHz / xx.xHz | <ul style="list-style-type: none">●本機を接続する前にお使いになっていたディスプレイがあればコンピュータに接続し、周波数を水平30～80kHz、垂直50～75Hzに合わせてください。調整が完了したら、本機を接続し直してください。 |
|  INFORMATION NO SIGNAL GO TO POWER SAVE | <ul style="list-style-type: none">●DVI-DVI(またはDVI-RGB) ケーブルの接続を確認してください(13ページ)。●DVI-DVI(またはDVI-RGB) ケーブルのコネクタピンが折れたり曲がったりしていないか確認してください。●コンピュータが省電力状態になっていたら、マウスを動かしたり、キーボードのキーをどれか押してください。●コンピュータのグラフィックボードが正しく装着されているか確認してください。 |
|  INFORMATION CABLE DISCONNECT GO TO POWER SAVE | <ul style="list-style-type: none">●DVI-DVI(またはDVI-RGB) ケーブルの接続を確認してください(13ページ)。●DVI-DVI(またはDVI-RGB) ケーブルのコネクタピンが折れたり曲がったりしていないか確認してください。 |

こんな症状があらわれたら

画面が液晶パネルからはみ出したり文字がにじんだら

コンピュータやグラフィックボードの機種によっては、本機を初めて接続した場合にオートアジャスト機能が十分に働かず、画面が液晶パネルからはみ出したり、文字がにじんだりすることがあります。その場合は、ピッチとフェーズを調整してください。



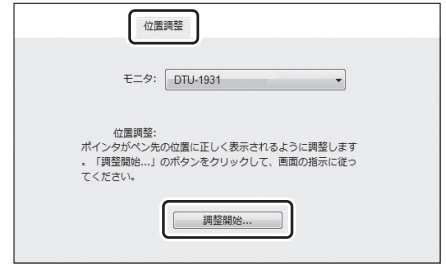
重要 この調整は、コンピュータと本機をDVI-RGBケーブルで接続した場合に有効です。



お知らせ この調整は、以下の条件下でもっとも効果があります。
解像度：1280×1024 ドット

1 ペンタブレットのコントロールパネルを開き、「位置調整」タブをクリックします。

コントロールパネルの開きかたは、「電子ペンの調整」(27ページ)をご覧ください。



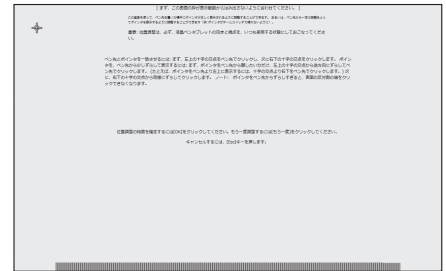
2 「調整開始...」をクリックします。

調整用の画面が表示されます。

3 メニュー画面を開き、「画像設定」 - 「ピッチ」と選択します。

メニュー画面の使いかた→30ページ

4 + または一ボタンを押して、画面調整用ストライプの左右が均一に表示されるようにピッチを調整します。



5 調整が完了したら、決定ボタンを押します。

6 + または一ボタンを押して、「フェーズ」を選択します。

7 + または一ボタンを押して、画面調整用ストライプがもっともくっきり表示されるようにフェーズを調整します。

8 調整が完了したら、決定ボタンを押します。

9 メニューボタンを押します。

メニュー画面が終了します。

画面調整用ストライプ

これでピッチとフェーズの調整は完了です。

液晶画面のトラブル

画像が表示されない

| 症状 | 原因と対処 |
|----------------------------------|--|
| パワーランプが点灯しない | <ul style="list-style-type: none">●電源スイッチがオンになっていることを確認してください。●電源ケーブルの接続を確認してください。 |
| パワーランプがオレンジに点灯、またはオレンジと青に点滅している。 | <ul style="list-style-type: none">●DVI-DVI(またはDVI-RGB) ケーブルの接続を確認してください(13ページ)。●DVI-DVIケーブルで接続しているときは、DVI/アナログRGBスイッチが「DIGITAL」になっていることを確認してください(「DIGITAL」に切り替えた場合は、コンピュータを再起動してください)。●DVI-DVI(またはDVI-RGB) ケーブルのコネクタピンが折れたり曲がったりしていないか確認してください。●コンピュータが省電力状態になっていたら、マウスを動かしたり、キーボードのキーをどれか押してください。●コンピュータのグラフィックボードが正しく装着されているか確認してください。 |

画像の映りかたがおかしい

| 症状 | 原因と対処 |
|-----------------|---|
| 画面が鮮明に表示されない。 | <ul style="list-style-type: none">●コントラストや明るさを調整してください(31ページ)。●ピッチとフェーズを調整してください(32ページ)。[*]●コンピュータの表示解像度をSXGA(1280×1024)に設定してください。[*] |
| 画面が乱れる。 | <ul style="list-style-type: none">●ピッチとフェーズを調整してください(32ページ)。●コンピュータのディスプレイアダプタが、本機に対応していることを確認してください(40ページ)。●入力信号のグラフィックモードと周波数が、本機の対応範囲であることを確認してください。ただし、グラフィックカードの同期パルス幅が本機に合わない場合は、きれいに表示できないことがあります。 |
| 画面がゆれる、ちらつく。 | <ul style="list-style-type: none">●コンピュータのリフレッシュレート(垂直周波数)を、最適な画面になるように設定してください。 |
| 画面が二重、三重になる。 | <ul style="list-style-type: none">●DVI-DVI(またはDVI-RGB) ケーブルが、確実にコネクタに接続されているか確認してください。●DVI-DVI(またはDVI-RGB) ケーブルを延長したり、インプットセレクタを使用したりしないでください。 |
| 画面の表示位置がずれている。 | <ul style="list-style-type: none">●ピッチとフェーズを調整してください(32ページ)。[*] |
| 画像の大きさが正しくない。 | <ul style="list-style-type: none">●水平位置と垂直位置を調整してください(入力信号やビデオカードによっては、画像が画面全体に広がらない場合があります(31ページ))。 |
| 画面が暗い。 | <ul style="list-style-type: none">●明るさを調整してください(31ページ)。●バックライト輝度を調整してください(31ページ)。 |
| 画面に波、縦縞、色むらが出る。 | <ul style="list-style-type: none">●ピッチとフェーズを調整してください(32ページ)。[*] |
| 白色が白く表示されない。 | <ul style="list-style-type: none">●カラー設定を調整してください(31ページ)。 |

^{*}本機とコンピュータをDVI-RGBケーブルで接続している場合に有効です。

困ったときは

電子ペン、サイドスイッチのトラブル

Windows・Macintosh共通

| 症状 | 原因と対処 |
|------------------------------|--|
| ペン先や消しゴムが少し触れただけでもクリックしてしまう。 | ●ペン先や消しゴムの感触を、より「硬い」設定にしてください(28ページ)。 |
| かなり力を入れないとクリックできない。 | ●ペン先の感触を、より「柔らかい」設定にしてください(28ページ)。 |
| ペン先が触れる前にクリックしてしまう。 | ●ペン先の感触をより「硬い」設定にしてください(28ページ)。 ●ペン先を操作面に近づけただけでステータスランプが青色に変わる時は、電子ペンまたは本体の故障が考えられます。ワコムカスタマーサポートセンターにご相談ください(42ページ)。 |
| ペン先やサイドスイッチが利かない。 | ●ペン先やサイドスイッチを押したとき、ステータスランプが青色に変わらなければ、電子ペンまたは本体の故障が考えられます。ワコムカスタマーサポートセンターにご相談ください(42ページ)。 |
| サイドスイッチが利かない。 | ●サイドスイッチが「無効」になっていないか確認してください(28ページ)。 |
| ペン先でダブルクリックができない。 | ●できるだけ同じ場所を速くクリックしてください。 ●サイドスイッチやセカンドサイドスイッチにダブルクリックを設定することもできます(28ページ)。 ●ダブルクリック距離を大きくしたり、ペン先の感触を柔らかく設定してください(28ページ)。 ●通常のマウスのコントロールパネルで、ダブルクリックのスピードが速すぎないか確認してください。 |
| 筆圧機能や消しゴム機能が使えない。 | ●ご使用のソフトウェアが筆圧や消しゴムの機能に対応しているかどうか、ソフトウェアの説明書や発売元にご確認ください。ソフトウェアによっては、筆圧や消しゴムの機能を有効にするための設定が必要なものがあります。 ●タブレットドライバが正しくインストールされていないことが考えられます。再インストールを行ってください(16、18ページ)。 |

Windowsでのトラブル

| 症状 | 原因と対処 |
|--|--|
| Windows上でフルスクリーンモードのDOSを使用中、電子ペンでポインタを動かせない。 | ●DOSマウスを使用中には、電子ペンはお使いになれません。マウスで操作してください。 |
| 通常のマウスのコントロールパネルで左利き用に設定したら、ペン先でクリックできなくなった。 | ●Windowsを再起動してください。 |

困ったときは

| 症状 | 原因と対処 |
|----------------------------|---|
| USBポートに接続しても電子ペンで全く操作できない。 | <ul style="list-style-type: none"> ●USBコネクタの接続を確認してください。USBハブに接続してお使いの場合は、コンピュータ本体のUSBポートに直接接続してください。 ●デバイスマネージャの、「不明なデバイス」リストに本機の型式がある場合は、このリストから選択し削除ボタンをクリックして、すべての設定から削除してください。次に、更新ボタンをクリックしてください。「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが出てきたら、それに従って、タブレットドライバを再インストールしてください。 |

Macintoshでのトラブル

| 症状 | 原因と対処 |
|----------------------------|---|
| マウスモードにしかならない。筆圧も使えない。 | ●タブレットドライバが正しくインストールされていないことが考えられます。タブレットドライバを再インストールしてください(18ページ)。 |
| USBポートに接続しても電子ペンで全く操作できない。 | <ul style="list-style-type: none"> ●USBコネクタの接続を確認してください。USBハブに接続してお使いの場合は、コンピュータ本体のUSBポートに直接接続してください。 ●USBカードを装着している場合、システムソフトウェアが正しくインストールされているか確認してください。 ●本機以外のフルスピード、ハイパワーのUSB周辺機器があれば接続して、コンピュータ本体のUSBポートが正しく動作するかどうか確かめてください。動作する場合は本機の故障が考えられます。ワコムカスタマーサポートセンターにご相談ください(42ページ)。 |

その他のトラブル

| 症状 | 原因と対処 |
|--|--|
| コンピュータを買い替えたり、新しいソフトウェアを使ったらタブレットが使えなくなった。 | <ul style="list-style-type: none"> ●最新版のタブレットドライバをインストールすると解決することがあります。以下のホームページからダウンロードしてください。 ▶ http://tablet.wacom.co.jp/ |
| USBハブにタブレットを接続しているが、動作しない。 | ●USBハブの機種によってはタブレットが認識できない場合があります。コンピュータ本体のUSBポートに直接接続してください。 |

ドライバマニュアルの開きかた

本機のタブレットドライバをインストールすると、ドライバマニュアル(電子マニュアル)を見ることができます。コントロールパネルの設定について詳しく知りたいときなどにご覧ください。

お使いのコンピュータや設定によって、手順は若干異なる場合があります。

■Windowsでの開きかた

Windowsの[スタート]メニューから「すべてのプログラム」→「ワコムタブレット」→「マニュアル」の順に選びます。

■Macintoshでの開きかた

「システム環境設定」→「ワコムタブレット」の順に選びます。

メンテナンス

お手入れのしかた

液晶表示部が汚れたら…

乾いた柔らかい布でふいてください。汚れが落ちにくいときは水でかすかに湿らせてください。

⚠ 注意

- 洗剤を使わないでください。洗剤をお使いになりますと、書き味が損なわれることがあります。
- アルコールなどの有機溶剤を使わないでください。表面が変色することがあります。



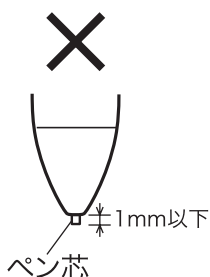
本体やペンが汚れたら…

清潔な柔らかい布で拭いてください。

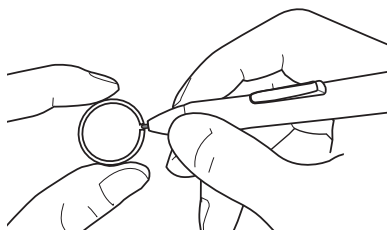
汚れが落ちない場合は、中性洗剤を薄めたものを清潔な柔らかい布にふくませ、かたくしぼってからふいてください。

ペン芯の交換

ペン芯が磨耗したとき（約1mm以下）は、図のようにペン芯を交換してください。ペン先が磨耗して角張りますと、液晶表示部の保護板表面を傷つけやすくなります。

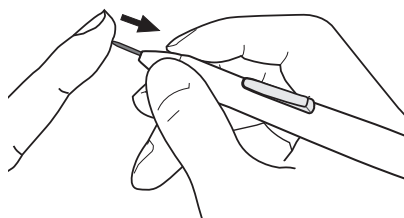


ペン芯を抜く



ピンセットのようなもので、芯を引き抜いてください

新しい芯を差し込む



止まるまでしっかり差し込んでください。

⚠ 注意

おさまが、電子ペンや芯を口の中に入れないようご注意ください。芯が抜けて飲み込む恐れがあります。電子ペンを口の中に入れると、故障の原因になります。

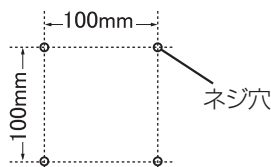


マウントアームに取り付けて使うときは

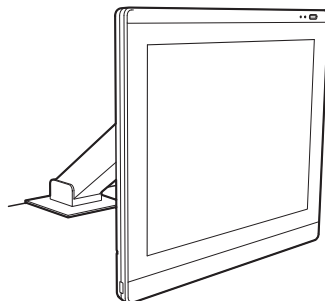
本体からスタンドをはずして、市販のVESA規格のマウントアームなどに取り付けることができます。

本機はVESA (Video Electronics Standard Association) のFPMPMI (Flat Panel monitor Physical Mounting Interface Standard) 規格に準拠しています。

- 市販のM4/0.7mmピッチのネジを別途ご用意ください。
- 本機裏面の取り付け用ネジ穴は、右のように配置されています。お使いのマウントアームに適合するかをご確認ください。



(取り付けの一例)



注意

■脚部の長さが15mm以内のネジをご使用ください。

本体に取り付けたとき、15mm以上深くネジが本体に入り込みますと、内部の部品を傷つけ故障の原因となります。必ず確認の上ご使用ください。

■市販のマウントアームなどに取り付ける場合は、それぞれの機器に付属の取扱説明書をよくお読みの上、正しく取り付けてください。誤った取り付け方をされますと、はずれて落下し、故障やけがの原因となります。



1 コンピュータと本機の電源をオフにして、すべてのケーブルを取りはずします。

2 平らな台の上に本機をうつぶせに置きます。

液晶表示部に傷が付かないように、布などを敷いてから置いてください。

3 スタンドを固定しているネジ（4カ所）を外してから、スタンドを取り外します。

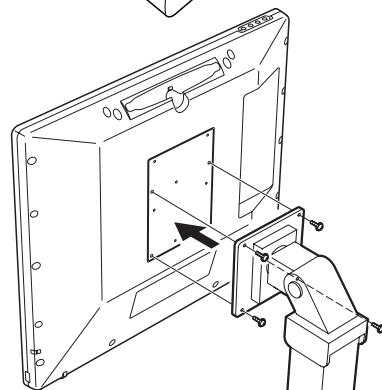
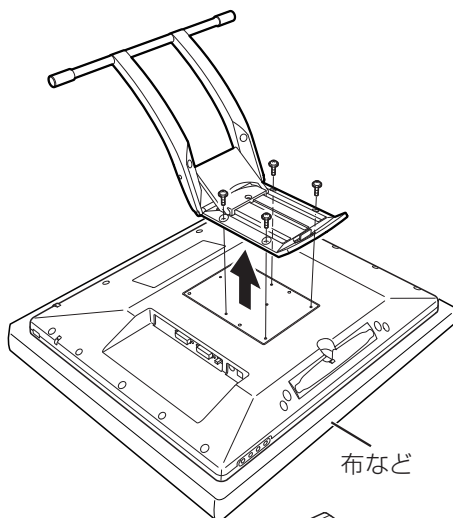
4 市販のM4/0.7mmピッチのネジで、マウントアームを右図の位置に取り付け確実に固定します。

イラストは一例です。お使いのマウントアームの取扱説明書に従って、正しく取り付けてください。

5 ケーブルを接続します。

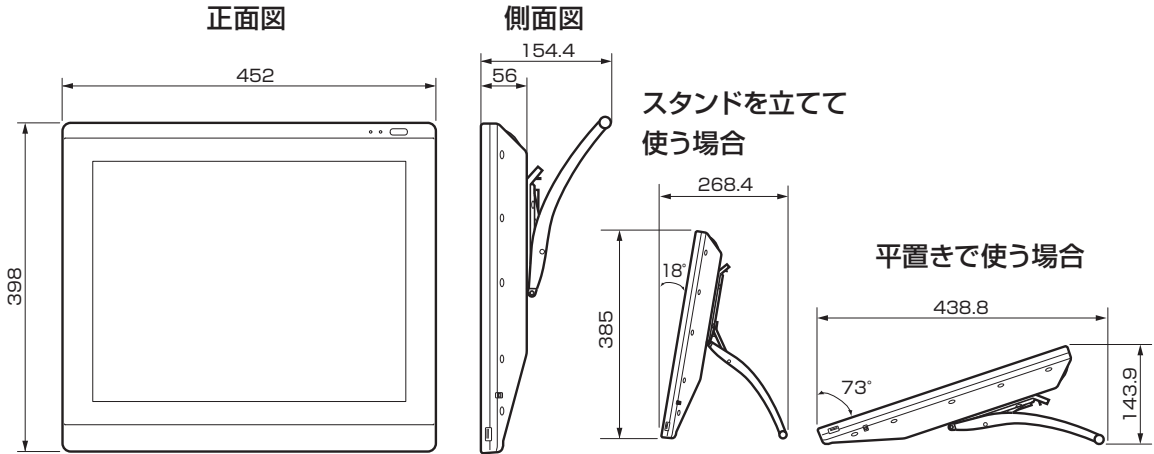


取りはずしたスタンドやネジは、なくさないように保管してください。



仕様

総合仕様 (DTU-1931A)



| | |
|--------------|-------------------------------------|
| 質量 | 約7.0kg (スタンドを含む) |
| 外形寸法 (W×D×H) | 452×398×55.5mm (スタンド含まず) |
| 入力電圧 | DC12V |
| 消費電力 | 37W以下 (DC12V) |
| 使用温度、湿度 | 5～35℃、20～80% RH (結露がないこと) |
| 保管温度、湿度 | -10～60℃、20～90% RH (結露がないこと) |
| | 温度60℃では最高保管湿度は38%、湿度90%では最高保管温度は42℃ |

液晶表示部仕様

| | |
|--------------|---|
| 駆動方式 | 19" a-Si TFT アクティブマトリクス液晶 |
| 表示サイズ | 19型 |
| 解像度 (最高75Hz) | 1280×1024 (SXGA)、1024×768ドット (XGA)、800×600ドット (SVGA)、640×480ドット (VGA) |
| 画素ピッチ | 0.294(W)×0.294(H)mm |
| 表示寸法 | 376.320×301.056mm |
| 表示色 | 256階調、1,677万色 |
| 入力信号 | アナログRGB信号 0.7Vp-p、75Ω、正極性 |
| | 同期信号…TTLレベル、2.2kΩ、極性自由 (水平/垂直分離または複合同期信号) |
| | デジタル信号…DVI 1.0 |
| | 同期周波数…水平：30～80kHz、垂直：50～75Hz |
| | 走査方式はすべてノンインタレース |
| ブラック&プレイ | DDC2B |

- まれに、表示部のごく一部に常時点灯、非点灯のドットが見られることがありますが故障ではありません。
- 静止画を長時間表示したあと残像が生じることがありますが、時間がたつと徐々にもとに戻ります。

タブレット部仕様

| | |
|---------|---|
| 読取方式 | 電磁誘導方式 |
| 読取可能範囲 | 378.320×303.056mm |
| 読取分解能 | 最高0.01mm |
| 読取精度 | ±0.5mm ただし、操作面の周辺部は、 ・幅20mmの範囲は±2.0mm ・幅3mmの範囲は±4.0mm |
| 読取可能高さ | 5mm |
| データ転送速度 | 最高133ポイント/秒 |
| 筆圧レベル | 512レベル |
| インタフェース | USB |

電子ペン仕様 (UP-817E)

| | |
|-------------|----------------------------|
| 筆圧機能 | ペン先スイッチ |
| ペン先スイッチのタイプ | ストローク(沈み)なし |
| 動作ストローク | 0.2mm以下 |
| テールスイッチのタイプ | ストローク(沈み)なし |
| 動作ストローク | 0.2mm以下 |
| 外形寸法、質量 | φ12.5×147.5mm (突起部含まず)、12g |

消耗品、別売品のご案内

本機専用の別売品をそろえております。お求めは液晶ペンタブレット取扱代理店までご連絡ください。

| 製品 | 型番 | 備考 |
|------------|--------------------|--------------|
| スタイラスペンセット | OT-UP-817E-77A-1DX | 電子ペン／替え芯／芯抜き |

第1版 2008年6月9日

2008 Wacom Co., Ltd All rights reserved.

上記の「第1版 2008年6月9日」は、本書が作成された日付を指します。

マニュアルのユーザへの公開日は2008年6月9日ではなく、それ以降のワコム製品の市場導入日と同じです。

アフターサービスのご案内

●ワコムのインターネットホームページ <http://tablet.wacom.co.jp/>

各種製品情報、最新版タブレットドライバのダウンロード、よくお寄せいただくご質問とその回答、キャンペーン情報などを掲載したワコムのホームページです。

●ワコムクラブ/ワコムストアのご案内

WACOM CLUBについて


WACOM CLUBは、ワコムペンタブレットユーザ様限定の会員サービスです。

詳しくは、以下のホームページをご覧ください。

<http://tablet.wacom.co.jp/wacomclub/index.html>

会員になると、弊社からの最新情報をお届けする他、オンラインショッピングサイト「ワコムストア」で付属品、オプション品、グラフィックソフトなどをご購入いただけます。

●サポート窓口のご案内

| | |
|---|--|
| <p>インターネットFAQ http://tablet.wacom.co.jp/support/</p> | <p>皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてワコムのホームページに掲載しております。ぜひ、ご活用ください。ワコムのホームページから「サポート」→「FAQ&お問い合わせ」を選択してください。アクセスできます。 インターネットFAQより解決策が得られない場合、ホームページ上のサポートセンターへのお問い合わせフォームをご利用ください。 また、ワコムクラブ会員になると、会員向け用FAQをご覧ください。さらに詳しい技術情報が掲載されています。</p> |
| <p>FAX によるサポート 03-5309-1514 (カスタマーサポート)</p> | <p>製品に関するご質問、ご相談にFAX でお答えします。 お問い合わせ用紙^{*1}に正確にご記入の上、お送りください。FAX^{*2}にて折り返しご連絡します。</p> |
| <p>電話によるサポート</p>  <p>0570-05-6000</p> | <p>製品に関するご質問、ご相談に電話でお答えします。 受付時間:平日^{*3} 9時～20時 土曜日10時～17時(日・祝日休み) お問い合わせ用紙^{*1}の各項目をご確認のうえ、お電話をいただきますと、状況を把握しやすくなり、より早く問題解決のお手伝いができます。 ナビダイヤルについて ナビダイヤルは、NTT コミュニケーションズ(株)のサービスです。ダイヤルQ2 などの有料サービスではありません。この番号におかけいただいた場合は、電話の接続前に通話料金の概算をお知らせするメッセージが流れ、電話料金がいくらかかるか事前に知ることができます。 PHS及びIP電話からはご利用いただけません。また、NTT 以外の電話会社の場合、この番号をご使用いただけない場合があります。 以下の電話番号をご利用ください。 TEL:03-5309-1510</p> |

* 1 ユーザーズガイドの巻末に綴じ込まれています。

* 2 電子メールやFAX によるお問い合わせに対しては、弊社営業時間内に回答をさしあげます。内容により数日かかることがあります。

* 3 弊社の休日を除きます。

●修理依頼先のご案内

上記のサポート窓口からサポートセンターへお問い合わせください。サポートセンターで製品が故障かどうかを確認させていただきます。故障の場合は、製品の送付先をご案内いたします。

このページをコピーしてご利用ください（「お問い合わせ」または「修理依頼」に○をつけてください）。太枠内を記入してください。

○ お問い合わせ

FAX送付先：03-5309-1514

○ 修理依頼

受付 No. _____

発信 _____ 年 _____ 月 _____ 日

| | | | | |
|-----------------------------|--------|--|-----------------------|-----------|
| お客様 | フリガナ | | 会社名 (学校名) ・所属部署 | |
| | 氏名 | | | |
| | 使用場所 | 会社(学校)・自宅 | 連絡先 | 会社(学校)・自宅 |
| | 住所 | 〒 _____ ※修理のご依頼の場合は、修理完了品の返送先をご記入ください。 | | |
| | E-mail | _____ | | |
| TEL () () () () () () | | FAX () () () () () () | | |

| | | | | | |
|--------|------------|---------------------------------|-------------|----------------|-------|
| タブレット | 型式 | DTU-1931 | シリアル番号 | | |
| | タブレットドライバ | バージョン： _____ | | | |
| | 購入年月日 | _____ 年 _____ 月 _____ 日 | | | |
| 使用環境 | 使用コンピュータ | メーカー： _____ | 機種名： _____ | | |
| | | モデム内蔵 Yes・No | 使用 OS _____ | (バージョン： _____) | |
| | 使用アプリケーション | (バージョン： _____) | | | |
| | 周辺機器など | 種類 | メーカー | 機種名 | 接続ポート |
| | | 他の USB 機器 | | | |
| | | | | | |
| | | USB ハブ | | | |
| | | ディスプレイ | | | |
| ビデオカード | | | | | |
| その他 | | | | | |
| 内容 | 現象発生日 | _____ 年 _____ 月 _____ 日 | | | |
| | 現象発生頻度 | 常時・ときどき(システム起動時・使用中・その他： _____) | | | |
| | _____ | | | | |

ここに記入されたお客様の個人情報は、お客様へのサポート、および修理品の返却のみに利用し、それ以外に利用することはありません。

液晶ペンタブレット

DTU-1931

ユーザーズガイド



UJ-0394